

「原子力規制委員会 関西電力 大飯原発 三連動」の記事をお探しですか? [最新関連記事が 10+ 件](#) あります。

原子力規制委:福井の3活断層 関電に追加調査求める

毎日新聞 2013年10月02日 21時57分

原子力規制委員会 10+件 は2日、[関西電力 10+件](#) 大飯、高浜両原発（ともに福井県）周辺の三つの活断層について、「連動しない」とする関電側の主張に対し「データが不十分」とし、追加調査を求めた。関電が新たな根拠を示せない限り、再稼働に向けた安全審査が長期化する可能性が高い。

大飯3、4号機と高浜3、4号機については、規制委が保留した審査を9月に再開させたばかり。規制委は活断層の3連動を前提にして施設の耐震評価を行うよう、再三求めてきた。しかし、関電は両原発沖の二つの連動を考慮して最大の揺れを想定する一方、陸域を含む三つの活断層の連動はないと主張してきた。

関電はこの日の会合でも、海底の調査結果を基に3連動を否定。これに対し、規制委の島崎邦彦委員長代理は「（3連動を）完全に否定できていない。新データが必要」と指摘した。関電は「現状のデータを再解析し、それでも追加調査が必要なら検討する」と対応を保留したが、根拠を示せない場合、海底の掘削調査などが必要になるとみられる。

規制委は、北海道電力泊原発3号機（北海道）についても、地震の揺れを増幅する地下構造のある疑いが残るとして、追加解析を要請。北電が結果を示すまで施設の耐震評価に入れないため、審査が遅れる可能性がある。【岡田英】

「原子力規制委員会 関西電力 大飯原発 三連動」の記事をお探しですか?

[最新関連記事が 10+ 件](#) あります。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.

毎日jp掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。